

科目シラバス 2024年度

--

■科目基本情報

科目名	作編曲論応用	科目コード	9390
授業時数/週	3 時間/週	年次・学期	1 年 ・ 後期
必修/選択区分	選択必修	授業形態	演習
担当教員	柘田咲子		
教員の実務経験	有：実務経験のある教員による授業科目	実務経験職種	作編曲家
職業実践専門課程 備考		連携企業等	

■科目詳細情報

授業概要	作曲や編曲をするために必要な音楽の基礎知識と、音楽理論の基礎を身につける。メジャーとマイナー・キーにおけるダイアトニックコードやコード・スケールについて理解し、基本のコード進行の仕組みについて考える。											
到達目標	音楽用語の知識を増やす。調やダイアトニックコードについて理解し、3和音～4和音のコードを用いて基本のコード進行を組み立てられるようにしていきます。											
授業方法	音楽理論の講義をします。内容にそった練習問題（課題）を解き、答えの解説を行います。											
実践的教育の内容	楽曲制作の過程でクライアントの要望に対応するために必要な音楽的知識とその活用方法を学習する。また楽曲を演奏する機会を設け、演奏者とのやりとりのなかで、授業で得た知識を活用する。											
成績評価方法	筆記試験 定期試験	0%	筆記試験 小テスト	0%	実技試験	0%	課題評価	80%	平常評価	20%	合計	100%
	授業内で行う練習問題を提出課題として評価します。提授業態度等を平常評価とします。											
授業外における学修	授業内に解ききれなかった練習問題（課題）は、授業外に取り組む。											
教科書・教材	なし											
参考文献・資料	特になし											
履修上の留意点	特になし											
授業計画	第1週	ダイアトニック・コード1：概念とダイアトニックコード進行制作 コード1：テンション・ノートについて										
	第2週	ダイアトニック・コード2：ディグリーネーム コード2：テンション9thについて										
	第3週	ダイアトニック・コード3：ファンクション コード3：テンション11thについて										
	第4週	コード進行1：ドミナント・レゾリューション コード4：テンション13thについて										
	第5週	コード進行2：ドミナントについて コード5：テンション復習										
	第6週	コード進行3：セカンダリドミナントの分析 制作課題1：コード進行を考える										
	第7週	コード進行4：偽終止について 制作課題1：考えたコード進行を音源にする										
	第8週	コード進行5：ハーモニック・リズムについて コードスケール1：モードについて										
	第9週	コード進行6：IV-V-I、II-V-I コードスケール2：リディアン・スケール										
	第10週	コード進行7：II-V 進行について コードスケール3：ミクソリディアン・スケール										
	第11週	コード進行8：リレイティッドIIIm7 について コードスケール4：エオリアン・スケール										
	第12週	マイナーのダイアトニック・コード1：ナチュラル・マイナー コードスケール5：ドリアン・スケール										
	第13週	マイナーのダイアトニック・コード2：ハーモニック・マイナー コードスケール6：フリジアン・スケール										
	第14週	マイナーのダイアトニック・コード3：メロディック・マイナー コードスケール7：ロクリアン・スケール										
	第15週	マイナーのダイアトニック・コード4：ファンクション コードスケール8：復習										
	第16週	マイナーのダイアトニック・コード復習										
	第17週	後期の復習										